

償還日（2024年11月5日）	
償還価額	14,637円19銭
純資産総額	40億円
第2期 （2023年12月12日～2024年11月5日）	
騰落率	20.2%
分配金	0円

限定追加型・繰上償還条項付
ニッセイ世界リカバリー株式
厳選ファンド
（為替ヘッジあり）

追加型投信／内外／株式

交付運用報告書
繰上償還

作成対象期間：2023年12月12日～2024年11月5日

第2期（償還日 2024年11月5日）

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

（9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

東京都千代田区丸の内1-6-6

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「限定追加型・繰上償還条項付 ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド（為替ヘッジあり）」は、約款の規定に基づき、2024年11月5日に繰上償還させていただきました。ここに運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につきまして、いっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、下記の手順で運用報告書（全体版）をダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

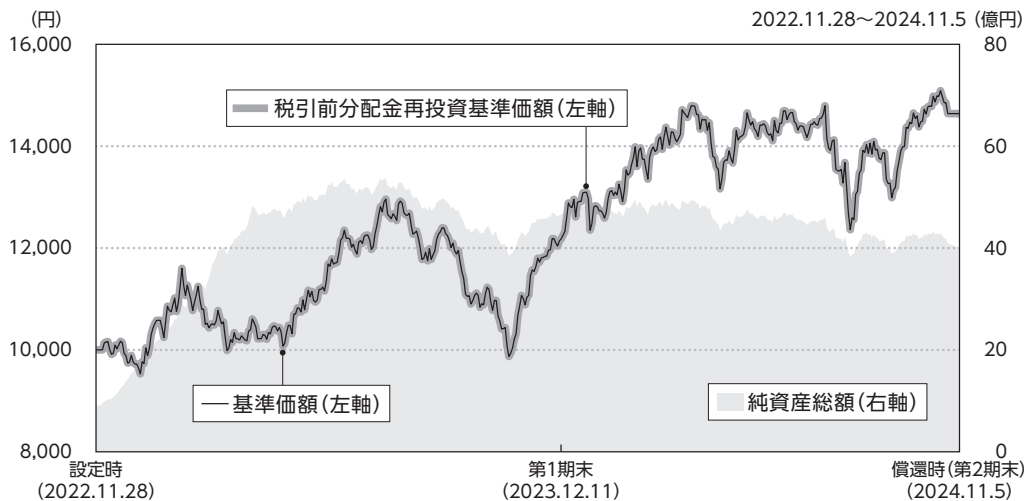
【ダウンロード方法】上記ホームページ→ファンド検索→ファンド名入力→ファンド詳細ページ→運用レポート→運用報告書（全体版）

UD FONT

ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

運用経過

設定来の基準価額等の推移



設定時	10,000円	既払分配金	0円
償還時（第2期末）	14,637円19銭	騰落率（分配金再投資ベース）	46.4%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、設定時の基準価額にあわせて指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 設定時から2023年7月下旬にかけて、欧米金融当局による金融システム不安への迅速な対応や生成人工知能（ＡＩ）を巡る期待感などを背景に、株価が上昇したこと
- ・ 2023年10月下旬から2024年3月下旬にかけて、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）をはじめとする主要中央銀行の金融引き締めが終了したとの観測が高まったことなどから、株価が上昇したこと
- ・ 2024年8月上旬から償還日にかけて、ＦＲＢや欧州中央銀行（ＥＣＢ）の追加利下げ、中国政府の景気刺激策や不動産市場支援策の発表などにより、株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・ 2023年8月上旬から2023年10月下旬にかけて、ＦＲＢの金融引き締め長期化懸念などを背景に米金利が上昇したことが嫌気され、株価が下落したこと
- ・ 2024年4月上旬から下旬にかけて、米利下げ観測が後退したことなどを背景に株価が下落したこと
- ・ 2024年7月中旬から8月上旬にかけて、米景気に対する懸念が高まったことなどから株価が下落したこと

このたびは当ファンドにご投資いただき誠にありがとうございました。

今後ともニッセイアセットマネジメントの商品をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 万口当たりの費用明細

2023.12.12～2024.11.5

項目	第 2 期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	148円	1.066%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は13,929円です。
(投信会社)	(41)	(0.298)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(104)	(0.744)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(3)	(0.025)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	51	0.369	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$
(投資信託証券)	(51)	(0.369)	売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
その他費用	1	0.005	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	(1)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	201	1.440	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

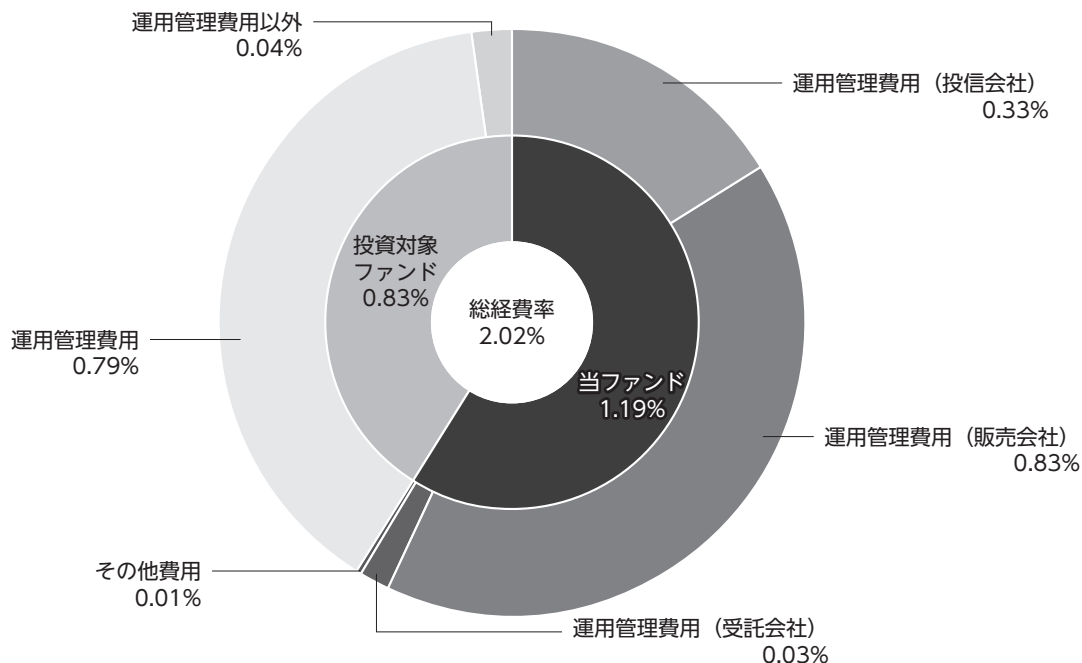
(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入しています。

(注 4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.02%**です。



総経費率（①+②+③）	2.02%
①当ファンドの費用の比率	1.19%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.79%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

（注1）①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

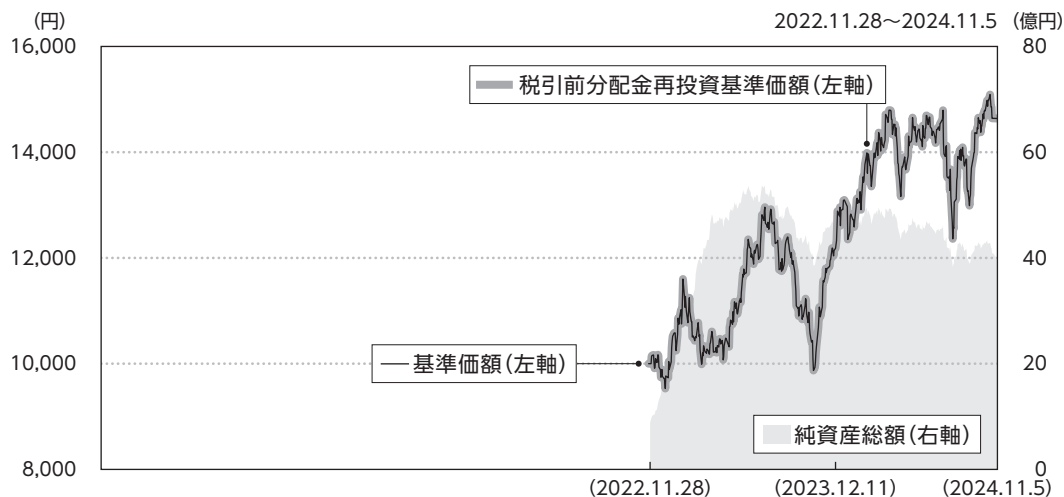
（注4）投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 当ファンドの設定日は2022年11月28日、償還日は2024年11月5日です。

(注2) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、設定時の基準価額にあわせて指数化しています。

(注3) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

決算日		2022年11月28日	2023年12月11日	2024年11月5日
基準価額（分配落）	(円)	10,000	12,182	14,637.19
期間分配金合計（税引前）	(円)	—	0	0
税引前分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	21.8	20.2
純資産総額	(百万円)	906	4,660	4,024

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 償還日の基準価額は償還価額を記載しています。

(注3) 当ファンドはコンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

設定来の投資環境

■ 株式市況

【MSCIワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



（注）FactSetのデータを使用しています。

株式市場は当運用期間を通じて見ると上昇しました。

設定時から2023年7月下旬にかけては、生成AIを巡る期待感などを受けて株価は上昇しました。その後、10月下旬にかけてはFRBの金融引き締め長期化懸念などを背景に米金利が上昇したことが嫌気され、株価は下落基調で推移したものの、2024年3月にかけてはFRBの金融引き締めが終了したとの観測が高まったことなどから反発しました。2024年4月上旬から中旬にかけては、米利下げ観測が後退したことなどにより株価は下落する展開となりました。2024年8月上旬は米雇用統計の悪化等を受けて米景気への懸念が高まったことなどが株価の下落につながりましたが、その後、償還日にかけてはFRBやECBの追加利下げなどにより、株価は上昇基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

「TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラス）」への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

■TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラス）

日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。なお、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行い、対円での為替変動リスクの低減を図りました。

組入銘柄については、日本を含む世界各国の株式のなかから、本来の企業価値に比べて株価が低く、今後の株価上昇余地が大きいと判断される銘柄に厳選して投資銘柄を決定しました。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

該当事項はありません。

償還金

1 万口当たり償還金（税引前）	14,637円19銭
-----------------	------------

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

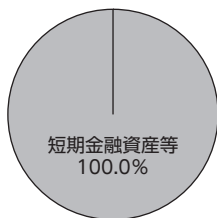
該当事項はありません。

■純資産等

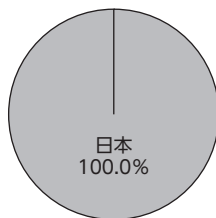
項目	第2期末 2024年11月5日
純資産総額	4,024,390,203円
受益権総口数	2,749,428,644口
1万口当たり償還価額	14,637円19銭

(注) 当期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,076,260,299円です。

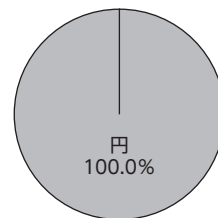
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分

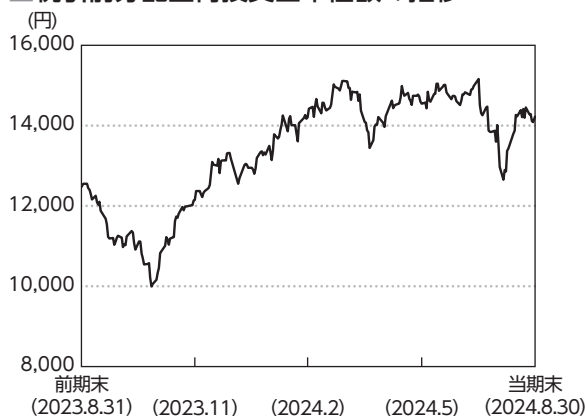


(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年11月5日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

* 償還日である2024年11月5日現在、当ファンドにおいて投資先ファンドの組み入れはありませんが、ご参考までに投資信託証券およびマザーファンドの直近の各決算日における情報を記載しています。

TCWファンズⅡ-TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラス）の概要

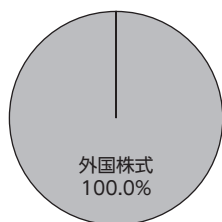
■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



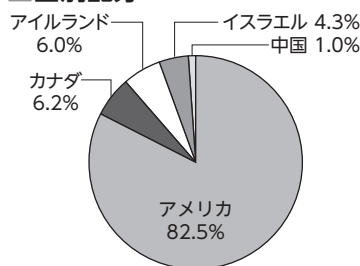
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
NVIDIA Corporation	米ドル	7.7%
Meta Platforms Inc Class A	米ドル	7.0
Shopify, Inc. Class A	米ドル	6.2
Eaton Corp. Plc	米ドル	6.0
TransUnion	米ドル	5.8
Vertiv Holdings Co. Class A	米ドル	5.6
Dick's Sporting Goods, Inc.	米ドル	5.4
Natera, Inc.	米ドル	5.4
Zoetis, Inc. Class A	米ドル	4.9
Micron Technology, Inc.	米ドル	4.5
組入銘柄数	28	

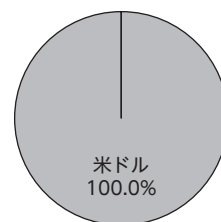
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

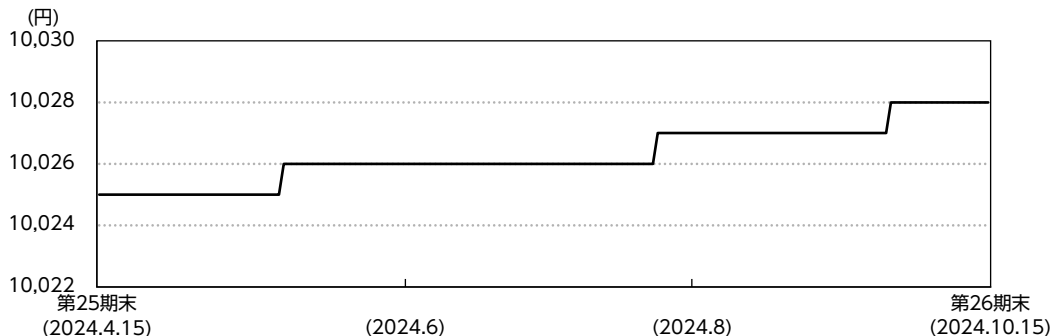
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2024年8月30日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はTCWアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

(注3) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照ください。

ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



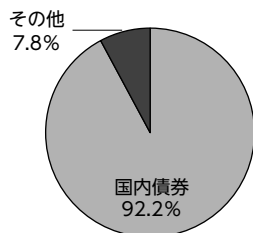
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	円	14.6%
令和元年度第8回 神戸市公募公債（5年）	円	14.5
第146回 共同発行市場公募地方債	円	12.8
第213回 神奈川県公募公債	円	12.7
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債（5年）	円	12.7
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.4
第147回 共同発行市場公募地方債	円	6.3
第748回 東京都公募公債	円	6.3
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.7
組入銘柄数	9	

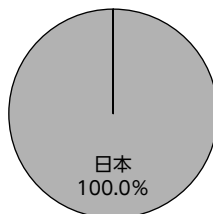
■ 1万口当たりの費用明細

当期（2024年4月16日～2024年10月15日）における費用はありません。

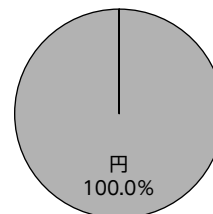
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



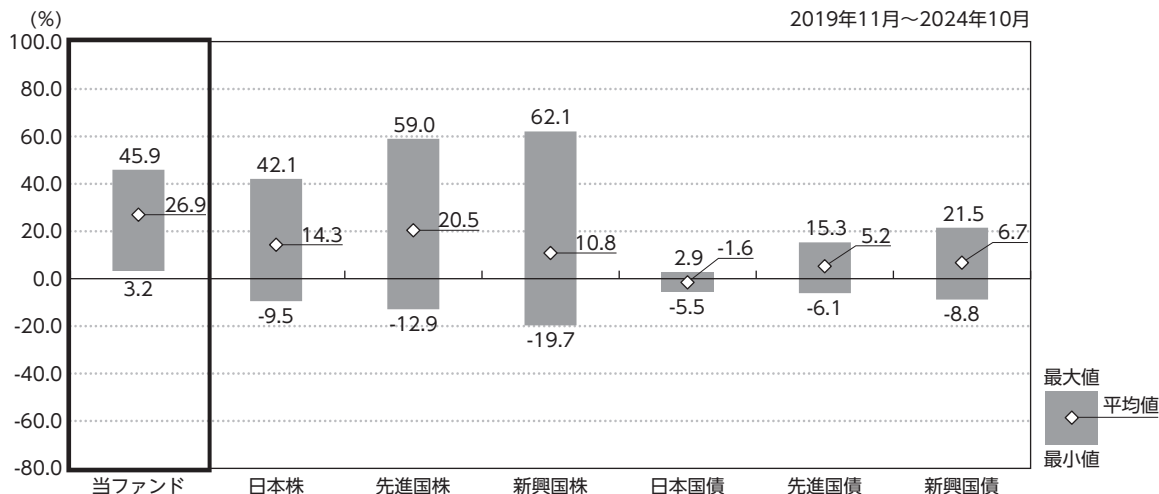
（注1）基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注2）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年10月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注3）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

参考情報

■代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注1) 上記は、当ファンドの騰落率（税引前分配金再投資基準価額騰落率）と代表的な資産クラスの騰落率を比較したものであり、各資産クラスは当ファンドの投資対象を表しているものではありません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものであり、償還日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドについては設定日以降のデータが5年分に満たないため、実在するデータのみ記載となっています。したがって、代表的な資産クラスとの比較対象期間が異なります。

<代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数>

- 日本株・・・TOPIX（東証株価指数）（配当込み）
- 先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
- 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債・・・NOMURA-BPI 国債
- 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

- ・すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ・海外の指数は、「為替ヘッジなし（対円）」の指数を採用しています。

*各資産クラスの指数につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

指数に関して

■代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数について

- ・ T O P I X（東証株価指数）の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。
- ・ M S C I コクサイ・インデックスは、MSCI Inc. が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は MSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- ・ M S C I エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は MSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- ・ N O M U R A - B P I 国債とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産は同社に帰属します。なお、同社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任を負いません。
- ・ F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- ・ J P モルガン G B I - E M グローバル・ディバースファイドは、J P モルガン社が算出する債券インデックスであり、その著作権および知的所有権は同社に帰属します。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式		
信 託 期 間	2022年11月28日～2027年12月10日（繰上償還日2024年11月5日）		
運 用 方 針	外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。		
主要運用対象	限定追加型・繰上償還条項付 ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド（為替ヘッジあり）	「TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラス）」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」	
	TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラス）	米国の証券取引所等に上場している日本を含む各国の株式（DR（預託証券）を含みます）	
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品	
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・デリバティブの直接利用は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。		
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、委託者の判断により、分配を行わないことがあります。		